

出雲医療看護専門学校の3つのポリシー

1) 卒業方針(ディプロマポリシー)

それぞれの医療専門職として必要な倫理観・知識・技術・技能を有するとともに自ら学び続ける能力と、社会・地域に貢献できる能力を備えたものに専門士を授与する。

- (1) 豊かな人間性と何事にも主体的に取り組むことができる能力を有していること。
- (2) 組織やグループの中でリーダーシップやフォロアーシップを発揮できること。
- (3) 医療のニーズに柔軟に対応でき、社会・地域に貢献できる能力を有していること。

2) 教育課程編成・実施方針(カリキュラムポリシー)

基本的なものの見方や知識・技能を幅広く理解するとともに、主体的な学びを通して汎用的能力を育成し、社会人として求められる豊かな人間性を養成できるよう科目を配置している。

- (1) 基本的なものの見方や知識を幅広く理解するとともに、主体的な学びを通して汎用的能力を育成する。
- (2) 国際的な視野を持ち、豊かな人間性を養う。
- (3) 医療のプロフェッショナルになるための専門知識と技術および技能を身につけ、社会に貢献できる人材を育成する。

3) 入学者受入方針(アドミッションポリシー)

本校の建学の理念を理解し、各学科(看護学科・理学療法士学科・臨床工学技士学科・言語聴覚士学科)の専門分野を学ぶ意欲と、基礎的な学習能力を備えている人を受け入れる。

求める学生像

- (1) 自他を尊重し、感謝の気持ちを持てる人
- (2) チーム医療に必要な協調性のある人
- (3) 医療に関心があり、医療専門職に就こうという強い思いのある人
- (4) 社会貢献・地域貢献に関心のある人